

明石市立大久保北中学校

第38回生  
学年通信

しあわせなろう

2024年  
10月31日  
第198号

# 大事な大事な11月と12月

行事も終わり、ほっと一息つきたいところですが、担任の先生との面接がスタートし、今週末は実力テスト、来週は第3学区のオープンハイスクール、進路決定に向けての多くの取組があります。

これから入試までの期間に大切なことを4つの視点からまとめました。年が明けた1月から本格的な受験シーズンになります。まだまだ受験は先のことと思っている人もいますが、力を発揮するためには、準備が必要です。そのために大切なのは年内の11月、12月です。この2ヶ月をどう過ごすかで、本番直前の伸び率が変わってきます。行事が終わった今だからこそ、落ち着いて学習に取り組めるようにしてほしいと思います。

## 1.自己理解

担任の先生との面接も始まり、志望校決定に向けて、大詰めになってきました。公立高校の動向調査や募集定員が発表され、自分が行きたいと思っていた学校の動向に不安を感じる人もいたことでしょう。入試に合格することはもちろん大切ですが、それだけではありません。入学後の自分、3年後の自分、さらに将来の自分を真剣に考えていくことが大切。

大切なのは…

自分自身の特性や個性、自分の思いや  
考えていることをよく知る。

自己理解

## 2.自己実現

いよいよ、自分の進むべき路が見えてきた人もいることでしょう。しかし、思っただけでは実現しません。当然ですが、それに向けて実際に行動すること。今をどう生きるか、いかに日常を積み重ねるかです。そのためには、当たり前前のことを当たり前前にすること。それが、自分をつくっていくことです。

大切なのは…

規則正しい生活リズム  
毎日の授業を大切に  
入試に向けた計画的な学習。

自己実現

## 3.自己責任

家族や先生にアドバイスをもらい志望先を決定していきますが、やはり最後は自分で決めること。そして、自分が決めたからには覚悟をもつこと。努力をするのも自分、怠けるのも自分、合格するのも自分、不合格になるのも自分です。全ての報いは自分に返ってきます。自分で決めたこと、

大切なのは…

自分で決定した以上、責任をとる

覚悟をもつ。

自己責任

自分の希望のためなら、自分で努力できるはず。

## 4.集団力

入試の可否は当然、個々の力にかかっています。自分ひとりの力で試験に立ち向かわなくてはなりません。しかし、その力を引き上げるか引き下げるかは属している集団に大きく影響を受けます。そういった意味では、受験は団体戦です。不安を感じたり、苦しいと感じたりしているのは自分だけではない。隣の人が頑張っていれば、自分も頑張れる。支え合い、高め合える集団こそが最後に大きな花を咲かせることでしょう。

大切なのは…

ホームとなるクラス・学年が  
個々を伸ばせられるか。

集団力

# 大丈夫ですか…?

自分ぐらい、ちょっとぐらい…その自分本位な気持ちが集団をダメにします。これからが君たちにとって大事な時です。今一度しっかりと気を引き締めましょう。凡事徹底です。

- ・朝8時15分には着席し読書をはじめられていますか？
- ・他教室に勝手に入っていないですか？
- ・服装が乱れていませんか？
- ・できていたことがいい加減になっていませんか？
- ・自分勝手な行動で周囲の迷惑になっていませんか？

## 毎学ノート終了 継続は力なり

～10月31日

7冊目…④〇〇〇〇

6冊目…④〇〇〇〇

4冊目…⑥〇〇〇〇 ⑦〇〇〇〇

